

# ブンタクの利用状況について

資料1

## 利用状況

サポーター支援開始

買い物ツアー開催  
周知ポスター掲示

運行改善検討のための  
アンケート調査実施

期 間	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	
運行計画日	6	12	12	12	14	12	14	13	95 日	
運行計画便数(①)	36	72	72	72	84	72	84	78	570 便	
利用状況	延べ利用者数(②)	6	7	13	28	18	16	10	22	120 人
	サポーター数	—	—	2	0	2	2	0	0	6 人
	稼働便数(③)	4	6	8	14	11	12	9	16	80 便
	増車回数(④)	0	0	1	0	2	0	0	0	3 回
	運行台数(⑤)	4	6	9	14	13	12	9	16	83 台
	収支率 ※1	38%	29%	36%	50%	35%	33%	28%	34%	36.1%
	稼働率 ※2	11%	8%	11%	19%	13%	17%	11%	21%	14.0%
収入計	3,900	4,550	8,450	18,200	11,700	10,400	6,500	14,300	78,000 円	
運行経費計	10,400	15,600	23,400	36,400	33,800	31,200	23,400	41,600	215,800 円	
収支欠損額	-6,500	-11,050	-14,950	-18,200	-22,100	-20,800	-16,900	-27,300	-137,800 円	
平均乗車人員									1.4 人	
(参考値)収支欠損額の地元負担割合									6.9%	
(参考値)収支欠損額の地元負担分									9,546 円	

※1 運行対価の総額に対する利用料金総額の割合【(②×650円)／(⑤×2,600円)】

※2 運行計画上の便数に対する実際に稼働した便数の割合【③／①】

※3 1乗車当たりの運賃 650円

※4 1乗車当たりの運賃便当たりの運行経費 2600円

※5 「稼働便数」＋「増車回数」が実際の運行台数

※6 「収支欠損額の地元負担」は試験運行期間中は生じない

## 利用促進に関する取り組み

### ① サポーターによる支援

- ・利用を躊躇している高齢者等の予約を代行したり、実際に同乗するなどのサポートを行って、利用体験してもらう取り組み。
- ・20名のサポーターにパスを発行し、1月から活動中。
- ・サポーターとしての乗車は無料とし、利用者数には数えない。

### ② 買い物ツアーの企画

- ・町内会や老人サロンなどが、乗合タクシーを利用して団体の買い物に行くツアーを企画して、利用を促進する取り組み。
- ・町内会や老人サロンなどがそれぞれに買い物ツアーを企画し、2月から各団体で開催中。

### ③ 周知活動

- ・地元検討組織やサポーターによる利用呼びかけ。
- ・利用啓発ポスターの掲示や町内回覧の実施。

#### 時刻表作成

- ・ポケットサイズの時刻表を作成し、試験運行開始前に全戸配布

時刻表作成のイメージ。ポケットサイズの時刻表と路線図、乗降所一覧が示されています。

#### ニュースレター回覧

- ・試験運行開始後、11月・2月・4月にニュースレターを回覧し、利用を呼びかけ



#### ポスター作成

- ・ブンタクを広く周知するため、公民館や各町内会の掲示板等に貼りつけるポスターを作成



#### バス停・車両掲示マグネットのデザイン

- ・バス停と車両掲示版のデザインについて、地元検討組織で検討
- ・住民に愛着を持ってもらえるように、ホテルのロゴを使用

